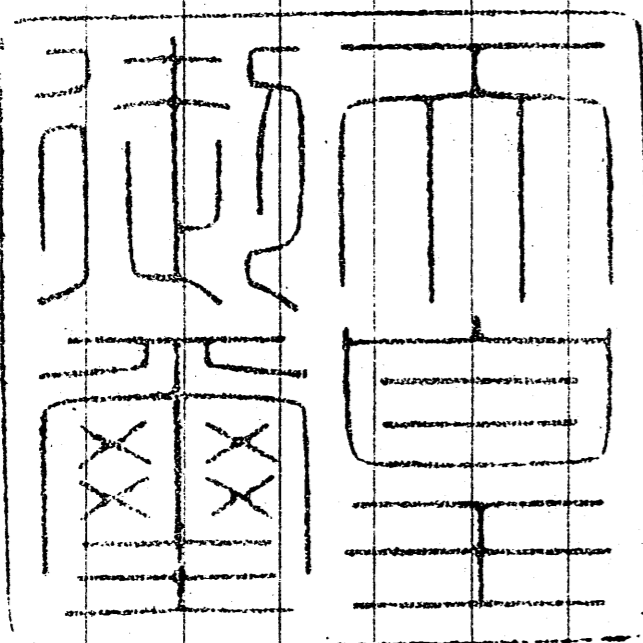


勅令第八百四十二號

朕地方行政機構整備強化ノ爲ニスル戰
時行政職權特例外ニ勅令中改正ノ件ヲ
裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十八年十一月一日

内閣
閣

内閣總理大臣兼
陸軍大臣 高橋 文吉

厚生大臣

東條 英機

司法大臣

小泉 親彦

海軍大臣

小泉 親彦

大藏大臣

賀屋 興宣

鐵道大臣兼

八田 嘉明

内務大臣

安藤 紀三郎

大東亞大臣

青木 一男

外務大臣

重光 葵

農林大臣 山崎 達三 輔
文部大臣 岡部 長景

閣
閣

第二條 地方參事官臨時設置制中左ノ通改正ス

題名ヲ左ノ如ク改ム

地方參事官等臨時設置制

第一條 地方行政協議議會令並ニ戰時行政職權特例第六條及第七條ノ規定ニ依リ地方長官ニ屬セシメタル職權ノ行使ニ關シ當該地方長官ヲ助ケシムル爲地方參事官及地方副參事官ヲ置ク

第二條第四項ヲ削ル

第三條 地方副參事官ハ專任二十人以内奏任トシ内務大臣ノ定ムル所ニ依リ前條第一項ノ都廳府縣ニ之ヲ配置ス

地方副參事官ハ當該地方長官及地方參事官ノ命ヲ承ケ第一條

ニ規定スル事務ヲ掌ル

地方副參事官ノ官等及俸給ハ高等官官等俸給令第十四條ニ掲グル諸官ト同一トス

第四條 地方參事官及地方副參事官ノ身分取扱ハ都廳府縣高等官ノ例ニ依ル

第五條 當該地方長官ハ地方行政協議議會令第十二條ニ規定スル職員ヲシテ戰時行政職權特例第六條及第七條ノ規定ニ依リ地方長官ニ屬セシメタル職權ニ係ル事務ニ從事セシムルコトヲ得

第六條 當該地方長官ハ須要ニ應ジ地方參事官及地方副參事官

ヲシテ臨時其ノ廳ノ事務ヲ助ケシムルコトヲ得

第三條 地方行政協議會令中左ノ通改正ス

第四條第二號中「稅關長、」ヲ削リ「海務局長」ヲ「海運局長」ニ改ム

同條第三號中「當該地方ニ關係アル工務官事務所長、勞務官事務所長其ノ他ノ」ヲ「前二號ニ掲グルモノノ外當該地方ニ關係アル」ニ改ム

第十二條 協議會ニ關スル事務ニ従事セシムル爲當該都廳府縣ニ通ジテ臨時ニ屬專任三十五人以内ヲ増置ス

前項ノ職員ノ各都廳府縣内ノ定員ハ内務大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス